

きらり

酒田市農業委員会報 No.47



「真夏の宝石」 ～八幡・平沢地区 ミニトマト収穫～

特集

おいしい！楽しい！いきいき人生 (2、3面)

～食育と酒田の夏野菜～

耕作放棄地を活用して地域を元気に (4面)

農業委員会活動レポート (5面)

キラリな女性 かがやく女性農業者 (6面)

若手農業者リレーエッセー かぜ

農業一筋 短信 (7面)

進む農業の法人化 ー地域での取り組みー (8面)

29年夏季号

おいしい！楽しい！いきいき人生



特集

食育と酒田の夏野菜

食育計画が策定

市民一人ひとりが食について考え、生涯を通じた健全な食生活を実現することなどを目的に、今年3月「酒田市食育・地産地消推進計画」が策定されました。

計画では、食育の実践の輪を広げ、次世代につなげることをポイントとし、若い世代や子育て世代に対する食育の取り組みの推進などを図ります。健康的な食生活を意識し、地域の食文化を知って皆さん一人ひとりが、酒田の食の恵みを大切に健やかな心と体づくりを目指しましょう。

実践してみよう

食を楽しみ、食から健康をつくる
○日頃の食事を意識して、栄養バランスや規則正しい食生活を心がけましょう。

食を学び、食を受け継ぐ

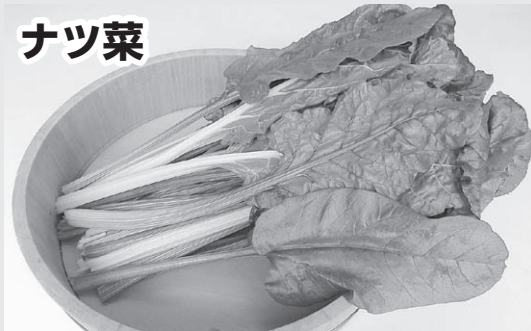
○食材の生産者や、地域の食文化

酒田キュウリ



鵜渡川原きゅうりとも呼ばれています。小型のキュウリで、一般に10号以下のものを収穫。主に辛子漬けやビール漬けなどに加工されています。

ナツ菜



100年以上亀ヶ崎地区で栽培されてきました。夏季の葉菜が不足する時期に収穫できる葉物として重宝されてきました。味噌汁やおひたしでいただきます。

夏バテ予防にいかが 夏が旬のモロヘイヤのスープ



農業委員
佐藤玲子さんおすすめ

- 【材料】4～5人分
- ・モロヘイヤ・・・100g
 - ・鶏肉・・・200g
 - ・玉ねぎ・・・大2個
 - ・ニンニク・・・大1片
 - ・固形コンソメ・・・2個
 - ・塩、こしょう・・・少々
 - ・水・・・3.5カップ

【作り方】

- ①モロヘイヤは粘りが出るまで細かく刻む。
- ②玉ねぎをスライスして、サラダ油で茶色になるまでよく炒める。
- ③みじん切りにしたニンニクを入れ、炒める。
- ④鶏肉を入れ、色が変わるまで炒める。
- ⑤水とコンソメを入れ、30分ほど煮込む。
- ⑥刻んだモロヘイヤを入れ、さっと煮込む。
- ⑦最後に塩、こしょうで味を調える。



Q: なぜ旬のものは 体にいいと言われるの?

A: 今は1年を通して野菜が出回っていますが、旬の時期の方が旬でない時期より栄養価が高いといわれています。旨味や香りも良く、少ない調味料でおいしくいただけるので、砂糖や塩分の取り過ぎを抑えるのにも役立ちますよ。

夏野菜はトマトやカボチャに代表されるよう、色鮮やかで暑い夏でも食欲をそそりますね。また夏野菜は水分が多く、夏場の水分補給にも適しています。色の濃い野菜は抗酸化作用に優れ、トマトのリコピン、カボチャのβカロテン、ピーマンのビタミンCなどは生活習慣病の予防にも役立つといわれています。それに旬の時期はたくさん収穫できることから値段も安く、鮮度がいいうえに栄養価も高いとくればいいことづくめです。旬の野菜、ぜひ食べてみてくださいね。

【管理栄養士 鹿野裕さん】

グリツリ
やってますよ

大地の恵みと 人の温かさにつれあおう



協議会長
小松 賢さん

グリーン・ツーリズムとは、都市住民などが「緑豊かな農山漁村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」のこと。自然に親しみ、地元の人々と交流して、第2のふるさつを見つけてみませんか?

酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会では、多くの体験メニューを準備して皆さんの参加をお待ちしています。

連絡先／酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会
Tel.26-5792 (酒田市農政課内)

- 食を誇り、食を発信する
 - 家庭でも飲食店でも地元産食材を積極的に選び、楽しみましょう。
 - 懇親会などでは、会の最初と最後に料理を楽しむ時間を設けましょう。食品ロスの削減にもつながります。
 - 地産食材への理解と愛着が深まるよう、若者、子どもの年齢に応じて料理や農林漁業体験をしてみましょう。
 - 食を知り、食に感謝する
 - 家庭で行事食や伝統料理を食べる機会をつくりましょう。
- の知識が豊富な方々に、地元食材や料理を学んでみましょう。

酒田の 代表的な 夏野菜

酒田で昔から作られていた在来野菜。食生活と酒田の恵みを見つめ直して、食を楽しみ、食から健やかになりましょう。

せつだ梅



八幡地区の芹田集落発祥という説がありますが、詳しい来歴は不明。果実はアンズのような大きさですが、種は比較的小さい特徴があります。

耕作放棄地を活用し地域を元気に!!

耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用してください

荒廃した耕作放棄地を引き受けて農地を再生する農業者、農業者等の組織する団体等が行う再生作業や土づくり、作付、加工・販売の試行、必要な施設の整備等の取り組みを総合的に支援します。

1. 支援内容

作業	支援内容	摘要
(1) 再生作業（障害物除去等および土づくり）を一体的に支援		
①定額支援	5万円/10㍍ ²	中心経営体に集約化する場合は6万円/10㍍ ²
②定率支援	総事業費の1/2以内	重機を用いて行う場合
(2) 土壤改良	2.5万円/10㍍ ²	障害物除去等がなされた農地における土壤改良
(3) 営農定着	2.5万円/10㍍ ²	再生農地への作物作付
(4) 施設等補完整備	1/2以内	農道、農業用機械・施設等の整備
(5) 実証ほ場の設置・運営、試験販売等	定額	

2. 要件

- (1) 農地の賃貸借等契約により、土地所有者に代わり再生作業を行い、5年間以上耕作することが見込まれること。
- (2) 再生作業を行うに当たって、再生費用が10万円/10㍍²以上必要とする耕作放棄地であること。
- (3) 荒廃農地調査で「A分類」と判定され、かつ農振農用区域内の農地であること。

3. 取組例

- ① 1年目 **再生作業** + **土壤改良** → **作物作付**
- ② 1年目 **再生作業**
- 2年目 **土壤改良** → **作物作付**

○お問い合わせ

酒田市地域耕作放棄地対策協議会
(農業委員会事務局内) Tel 26-5767

農地の適切な管理を

農業委員会では、優良農地の確保と有効利用に向けた遊休農地の発生防止と解消、意欲ある多様な農業者への農地集積を図るため、年間を通じて利用状況調査を行っています。また7月～8月を強化月間に設定し、遊休農地や違反転用等の早期発見・是正に取り組んでいます。

農地は、国民に食料を供給するための基礎的な生産要素であり、農業者にとっても重要な生産基盤ですが、一旦荒れてしまうと、復旧には多大な労力と費用が必要になります。

農地パトロール

7月上旬～8月下旬まで、農地パトロールを行います。調査内容は、①遊休農地の把握 ②違反転用の把握 ③農地の一時転用（山砂採取）許可農地の現地確認 ④転用許可農地の確認（完了期限を過ぎている農地で報告書の提出がないものなどの現地確認です。



利用意向調査

農地パトロールで確認された遊休農地については、農地所有者等に今後の管理の意向を調査し、農地中間管理機構との協議など遊休農地解消へ向けた活動に役立てます。

地域の優良な農地を守り、大切な資源を次世代に引き継ぐため、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

活動レポート

北海道研修会

7月4日～6日、農業委員3名が北海道で自主研修を行いました。最初は合同会社共栄ファームを視察し、大規模稲作経営の取り組みを研修。恵まれた自然環境と石狩川の肥沃な土壌を活用し、意欲ある農業者を積極的に雇用している熱意あふれる法人でした。

2日目は、スガノ農機株式会社を視察。農業用機械の製造・販売の取り組みと、プラウ耕での土作り研修を受講。翌日は、中札内村

農協で枝豆加工処理施設の視察、飯田農場では北海道の広大な農地を活用した畑作経営について研修を行いました。

北海道ならではの幅広い分野の農業を視察でき、視野が広がる有意義な研修となりました。



(土田治夫委員)



会報委員会視察研修

会報委員会研修が、6月20日に東京で行われました。訪問した(一社)農山漁村文化協会では、全国に約30人いる普及員の情報収集と情報共有の仕方、テーマ設定の視点と見出しの見せ方等について丁寧教えてもらいました。

また地域づくりの視点から、法人と地域との関わりについて意見交換を求められ、本市の状況を踏まえ活発に意見を交わしました。

(池田良之委員)

農地利用状況調査員結団式



6月12日、農地利用状況調査員結団式を開催しました。今年度の農地パトロールを適正に実施するため、各地区より推薦があった利用状況調査員30人に委嘱状が交付されたものです。冒頭、五十嵐会長から農地の適正な活用のため、遊休農地の実態把握と発生防止・解消に向け、積極的に取り組んでいくとの決意表明がありました。

また、7月～8月の強化月間に向けて、各調査員の意思統一と、今年度、重点的に実施する遊休農地の確認箇所、農地転用許可農地の確認箇所など、調査要領の徹底が図られました。

遊休農地発生防止・解消研修会

同日、結団式に引き続き全国農業会議所 三上晃寛氏より「遊休農地の発生防止・解消対策の推進について」と題した講演がありました。全国の解消事例と未然防止の取り組みの紹介のほか、農地パトロールを通して遊休農地の発生防止の呼びかけと、早期発見に努めることが大切とお話をいただきました。

昨今の農業政策を取り巻く話題にも触れ、農業委員会が地域農業の振興と遊休農地対策の面でも重要な役割を担っていることを再認識する機会となりました。



キラリな女性

かがやく
女性農業者

東京から移住してきて

野里実
廣谷 澁

東京から酒田に移住して、アツという間に5年の月日が経ちました。当初は方言が理解できず、地域の方々のコミュニケーションに苦労しましたが、今では少し分かるようになりました。それまで未経験だった農業も、一日中パソコンの前で仕事をするよりも爽快感があり楽しいです。肉体労働で腰痛持ちの私には大変ですが、一生懸命に手をかけ育てた野菜はどれも愛おしく、真っ赤に完熟したトマトをハウスでかじる美味しさは、農業をしていないと味わえないものです。

また、小規模ですが無農薬野菜や有機野菜、自然農法野菜にも挑戦しています。それは私自身が主

人の実家で味わった野菜が美味しかったから。正直、野菜の美味しさが初めて分かりました。これまで食べていたのは何だったんだろ？というほどに。それが無農薬で育てられた野菜と知り、感動したのを今でも覚えています。作るのとはとても手間がかかりますが「穴だらけだけど、ドレッシング要らずで美味しかった！」という言葉を頂いたときは、自分と同じ感動を伝えられたと嬉しく思いました。まだまだ失敗も多いですが、これからも美味しく体にも良い野菜を作っていきたいと思えます。



かせ

～若手農業者リレーエッセー～



私は平成23年に、これまで勤めていた仕事を辞めて就農しました。元々、実家が兼業農家だったので、自分も将来的には後を継ぐことを考えていましたし、農業というものに興味もありました。それでも、いざ始めてみると本当に大変な仕事だと痛感しました。今年で就農6年目になりますが、まだまだ勉強の毎日です。家では水稲と大豆を栽培しており、私の主な仕事は水田の管理ですが、毎年の天候の違いに苦戦しています。

地元では農協青年部に入って活動しています。同じ地域の先輩たちの経験談などを聞くこと

自信と責任

鳥海 齋藤 稔

ができる貴重な時間です。先輩たちの話は大変参考になりますし、今後の自分のためにもなります。しかし、それと同時にその会話になかなか入っていけない自分の勉強不足を痛感する場所にもなっています。これからは農業について、より知識を深めていくことと、気後れすることなく会話に参加できるように自分の仕事に自信と責任を持てるようになっていきたいです。

現在、私は別の仕事にも就いているため、兼業農家として活動しています。2つの仕事の兼ね合いがあり、なかなか時間のやりくりにも苦労している状態ですが、農家の仕事にやりがいを感じています。これからは、規模拡大を進めながら、現状の水稲だけではなく野菜等の栽培にも取り組んでいきたいと考えています。まずはそのための知識を身に付けて、農家として成長できると頑張っていきたいと思えます。

農業委員がおじゃましてお聞きしました!

農業
一筋

北平田地区

高橋 辰雄
高橋 繁子
ご夫妻



約8畝の水稲を主に営農されている辰雄さん(75歳)と繁子さん(72歳)ご夫妻。米どころの北平田地区にあって、従来より米に専念してきたご家庭です。

「就農した頃は3畝程度がこの地区の平均的な大規模農家。何しろすべてが手作業だから、この程度が限界だったね。苗代からの苗取り、秋の刈り取りは夜明け前からやっていた」と振り返ります。村を挙げての共同作業でも人手が足りず、平田や遠くは最上地方からも手伝いが来ていたそうです。

地域の信頼が厚い辰雄さんは特に消防団に長く務め、分団長を9年に渡り務めたことから、平成23

年に叙勲の榮譽にも浴されています。「それもこれも内助の功があったから」と奥さんの繁子さんを称え、仲睦まじさが伺えます。

20年ほど前からはひょうたんやジャンボカボチャを栽培し、コミ振事業として地域の子どもたちとコンテストなども行っています。「子どもの顔を見るのも楽しいし、食育にもつながるかなと思って」とにこやかに話します。

今もコンバインに乗っているという辰雄さん。これからも夫婦仲睦まじく、そして元気にコンバインに乗り続けてください。

(佐藤好博委員)



短
信

こんにちは! 農業委員会です

農地の集積・集約化を進める際のマッチングや地区で抱えている課題を話し合うため、農地集積センター地区会議の開催時にお伺いします。平成29年度の開催予定地区は次のとおりです。

◇南遊佐地区 ◇中平田地区 ◇酒田南部地区
◇新堀地区 ◇八幡地区 ◇松山地区
◇袖浦地区

農業者年金に加入しましょう

老後の生活をしっかりサポートします。
農業に従事する方なら、広く加入いただけます。

農業者年金 へは...

国民年金
第1号
被保険者

国民年金保険料
納付免除者を除く。

年間
60日以上
農業に従事

60歳未満

の方ならどなたでも加入できます。

*** 農業者年金のメリット ***

- ① 少子・高齢化時代に強い積み立て方式
- ② 保険料の額は自由に決められます
- ③ 終身年金で80歳までの保証付き
- ④ 保険料は全額社会保険料控除
- ⑤ 保険料に国庫補助も (要件があります)

...ご案内...

8月7日から農業委員会事務局は
庁舎2階での業務となります。

全国農業
新聞

農家の
経営と暮らしに
役立つ情報を
農業者の視点で
お届けします

●発行日 毎週金曜日

●購読料 1か月 700円

※お申し込みは農業委員会へ

農事組合法人「もんでんAgri'st」

～西荒瀬地区～

代表理事 今野 茂

○名前の由来を教えてください
門田は同じ地名が酒田市内にあるので、間違えないよう平仮名で「もんでん」とし、アグリストは、アーティスト（芸術家）、アスリート（スポーツ選手）のような「農」の職人・達人を目指すという意味から付けました。

○経営の内容は

組合員8名、役員4名
経営面積 31畝

主な農産物 米、大豆、野菜

○設立のきっかけは何ですか

平成9年 西荒瀬C
E稼働と同時
時に利用班
を起ち上げ、
稲刈作業を
共同で行い、
機械コスト
の削減と労
働力軽減に
努めました。
しかし、米



の生産調整見直しや直接支払交付金の廃止が迫るなど、今後の稲作に見通しが立たない中、更なるコスト低減と地域農業を活性化したいと思い設立しました。



○これからの抱負を

今年6月22日の庄内みどり農協総代会に於いて、門田生産組合（メンバーはほぼAgri'st組合員）が、水稻の部で最優秀賞をいただきました。昨年は天候にも恵まれ、順調な滑り出しに感謝しています。

これからも良質米、高品質大豆の多収を基盤とし、全国的な

なんの野菜の花？



ヒント

- ◇アオイ科トコロアオイ属の植物で原産地はアフリカ東北部。
- ◇原産地や熱帯では多年草だが、日本では冬越しができないため1年草。
- ◇茹でて食べることが多く、ネバネバ野菜として人気。

答え・オクラ

餃子チェーン店と契約栽培しているキャベツのほか、JAの園芸生産拡大事業によるアスパラガス栽培にも取り組み、明るく元気に農業ができるよう頑張ります。



編集後記

今回は「食育」と、旬の夏野菜について考えてみました。

本文でも触れたように、旬の野菜は栄養価が高く、例えば冬が旬のホウレン草は2倍以上、ニンジンやトマトでも同じ結果が出ているそうです。また、適した時期に栽培されるため、おのずと病気も出にくく、使われる農薬も少なくなります。健康長寿の秘訣は、旬の野菜を食べることとか。ただ近年は栽培技術が向上し、何でも一年中出回り、旬の野菜が分かりにくくなっています。

夏休みに川遊びをして、その後は畑のトマトをもいで食べながら帰る。それは古き良き時代の話になってしまいました。さて、夏野菜の代表格は「ナス」。ナス料理は色々ありますが、やはり定番は「なすごんげ」。インターネットで検索すると、山形とりわけ庄内の郷土料理として紹介されています。お盆に帰省したらと、楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。

(ごとう)